



まくべつ

わたしたちのまち

(昭和62年5月1日現在)

人口	21,713	(+16)
男	10,615	(+6)
女	11,098	(+10)
世帯数	6,671	(+25)
一人のうごき(4月中)		
転入	218人	転出 207人
出生	17人	死亡 12人

||||||| 生きる喜びを創造するまち・幕別町 (新総合振興計画) |||||



すがすがしい朝の空気と自然を満喫

ふるさと館主催のバードウォッチングの集いが5月10日に開かれました。早朝の午前5時半に同館前に集まった30人は、依田公園周辺を1時間半にわたって散策し、ヒヨドリ、アカゲラなど25種類の野鳥をウォッチングしました。途中、キタキツネやシマリスの歓迎を受け、すがすがしい朝の空気と自然を満喫したひとときでした。

62年

6

No.425

就任のごあいさつ



幕別町議会議長 関 口 茂 男

住民の負託に こたえる議会に

去る五月十一日の初議会におきまして、不肖、私が幕別町議会第七代目の議長に選任されました。私は議会経験も十分ではなく、かつ浅学非才の身であることも十分承知をいたしております。また、与えられた責務の重大さを考えるとき、その重責を全うできるかど

うか、誠に憂慮しているところでもあります。しかしながら、議員の皆さんの温かい励ましとご協力を賜り、全会一致でご推挙をいただきましたからには、全力を挙げて、そのご要請に応えなければならないと固く決意しているところであります。

さて、昨年は町開基九十年を全町民でお祝いをしましたが、今後の幕別町の発展のために、議会はいかに対応すべきかと考えますとき、開基百年・二十一世紀を目指す基本計画、幕別・札内市街の二極化現象の緩和、高齢化社会に対応する施策の充実、産業・経済

の一層の活性化、二年前に断行した議会改革の定着などが考えられますが、国の財政悪化に伴い、町財政もひっ迫していることから、いかにして住民要望に応えていくかが、大きな課題となっております。

議会は、町行政の最高の意志決定機関でありますから、その権能の重大さを十分認識し、日ごろの研鑽を積み上げるなかから、選良としての資質を高め、住民の負託にこたえてまいる覚悟であります。

町民の皆様の特段のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。議長就任のごあいさつといたします。



幕別町長 林 照 男

公正で清潔な 町づくりを推進

この度の幕別町長選挙におきまして、無投票当選という望外の光栄をたまり、再び町長に就任させていただきました。今、あらためて、その責任の重大さに身の引き締まる思いです。今回の無投票当選を町民の皆さんの白紙委任と受けとめることなく、選挙の機会

を与えられなかった方々の声なき声を掘り起こし、ぬくもりのある町政を推進してまいります。

今年は、十年後の幕別町開基百年に向けてのスタートの年です。今日の幕別町を築き上げられた先人のご労苦に対し、心から感謝と敬意を表するところであります。

私は幕別に生まれ、幕別に育ち、やがては幕別の土になる人間であります。幕別町の発展を願う気持ちにはだれにも負けないつもりです。今後この気持ちを忘れることなく、多くのご批判を謙虚に受け止めながら、自らの姿勢を正し、公正で清潔な町づくりを推進してまいります。

また、現在、国の財政難もあって、本町の財政運営も大変厳しい状況にあります。この厳しさを実感として受け止め、従来の慣例や前例にこだわることなく、創意工夫と新たな発想で、少ない経費で最大の行政効果を上げるため、職員と一体となつてなお一層の努力をしてまいります。

町づくりの主役は、町民の皆さん一人ひとりであります。共に手を取り合い、語り合いながら、ロマンあふれる豊かな郷土幕別町をつくっていきましょう。

お元気で、それぞれの立場でのご活躍をお祈り申し上げ、就任のごあいさつといたします。

第2回臨時会

議決機関の体制が整う

正副議長に関口、前川氏

助役は菅原繁光氏が再任

改選後初の第二回臨時町議会が五月十一日に開会し、正副議長の選出などが行われ、議長に関口茂男氏、副議長には前川正氏が選出



改選後初の第二回臨時町議会

されました。このほか、各常任委員会の委員長、副委員長、委員など

各議員の所属会派

(○内の数字は当選回数)

- ▽同友会 松浦武会長②、浦田邦夫②、千葉幹雄②、阿部確②、佐伯実①、横山武①、高橋敏男①、山崎長一⑥
- ▽拓政会 国枝光明会長④、鈴木利作②、穴吹典市②、美濃性由①、山端鉄郎②、坂下庄蔵①、本保証喜①
- ▽町政クラブ 伏屋隆徳会長⑥、笹島登喜生②、山川良一②、嶋田啓造②、平井幸男②
- ▽日本共産党 加藤秀雄団長⑨、佐藤糸江③、中橋友子①
- ▽無会派 森脇仁⑤、関口茂男③、前川正③

どを決め、議決機関としての体制をすべて整えました。

また、任期満了の菅原繁光助役の再任が承認されました。

なお、各議員の所属会派(五月二十日現在)は上記のとおり、議決機関の構成は次のとおりです。

(敬称略)

正副議長

- ▽議長・関口茂男(新)
- ▽副議長・前川正(新)

常任委員会

- 総務 ▽委員長・森脇仁 ▽副委員長・笹島登喜生 ▽委員・坂下庄蔵、高橋敏男、佐藤糸江、穴吹典市、千葉幹雄、浦田邦夫、前川正

菅原助役の略歴



昭和二十二年に幕別町役場に奉職。議会事務局長、教育委員会次長、都市計画課長、経済部長、総務部長を歴任。五十八年に助役に就任し、今回が二期目。昭和二年七月二十日生まれ。五十九歳。寿町。

- 経済 ▽委員長・山端鉄郎 ▽副委員長・阿部確 ▽委員・本保証喜、佐伯実、中橋友子、山川良一、伏屋隆徳、山崎長一
- 建設 ▽委員長・平井幸男 ▽副委員長・鈴木利作 ▽委員・美濃性由、嶋田啓造、横山武、加藤秀雄、国枝光明、松浦武

特別委員会

- 議会運営 ▽委員長・森脇仁 ▽副委員長・佐藤糸江 ▽委員・穴吹典市、山端鉄郎、平井幸男、千葉幹雄、松浦武、前川正
- 議会広報 ▽委員長・佐藤糸江 ▽副委員長・笹島登喜生 ▽委員・坂下庄蔵、高橋敏男、前川正
- 企業誘致 ▽委員長・嶋田啓造 ▽副委員長・浦田邦夫 ▽委員・本保証喜、坂下庄蔵、横山武、高橋敏男、穴吹典市、平井幸男、伏屋隆徳
- 第二札内橋架橋促進 ▽委員長・松浦武 ▽副委員長・鈴木利作 ▽委員・美濃性由、嶋田啓造、笹島登喜生、山端鉄郎、浦田邦夫、加藤秀雄、森脇仁

一部事務組合

- 東十勝消防 ▽議員・美濃性由、笹島登喜生、穴吹典市、松浦武
- 幕別・豊頃学校給食 ▽議員・本保証喜、嶋田啓造、高橋敏男、中橋友子
- 十勝教職員研修センター、帯広市ほか七町村複合事務、高等看護

正副議長の略歴

■関口茂男議長

昭和五十四年から連続三期町議会議員に当選。議会運営特別委員長、経済常任委員長、企業誘致特別委員長などを歴任し、今回が初めての議長。昭和六年十二月一日生まれの五十五歳。幸町。無職。

■前川正副議長



昭和五十年から連続二期町議会議員に当選し、今回が三回目の当選。厚生常任副委員長、建設常任副委員長、同委員長などを歴任し、今回が初めての副議長。昭和四年十二月七日生まれの五十七歳。札内西町。会社役員。

- 学院、広域水道企業団 ▽議員・関口茂男

監査委員

- ▽国枝光明

議員会

- ▽会長・加藤秀雄 ▽副会長・鈴木利作 ▽幹事・佐伯実、横山武、嶋田啓造、笹島登喜生、本保証喜 ▽会計監査・坂下庄蔵、阿部確

65年度一部供用開始予定

札内地区公共下水道

私たちの生活にとって水は不可欠なものです。しかし水は、いったん使用されると汚水として排水されます。この汚水がそのまま河川などに排出されると水質汚濁の原因となるため、汚水を集めて処理し、きれいな水にもどしてから川へ返す必要があります。この施設が下水道です。札内市街地区では、昭和五十九年度から下水道整備工事に着手し、六十五年度一部供用開始予定、さらに七十年年度を建設最終目標年度として、現在、順調に工事が進んでいます。

札内地区公共下水道の全体計画

札内地区の公共下水道は、十勝川流域下水道事業（帯広市・幕別町・音更町・芽室町の一市三町）の流域関連公共下水道事業により整備を行うものです。全体計画は、建設最終目標年度を昭和七十年年度とし、計画区域面積四百九〇、計画処理人口一万五千五百人、建設

事業費二十六億二千二百万円となっています。

汚水は、各幹線で札内中継ポンプ場（東春日団地東側）に集水し、十勝川流域下水道札内幹線の接続点（図面左上部参照）まで圧送管で送り、十勝川浄化センターで処理されます。

今年度は中継ポンプ場を建設

現在、工事に着手しているのは、全体計画のうち第一期事業として認可を受けている地区で、事業認可期間昭和五十九年度、昭和六十五年年度、計画区域面積は九十五、計画地区は、中央町の全部、青葉町、あかしや町、泉町、春日町、新北町、若草町の一部で、計画処理人口は、全体計画の三、にあたる四千七百四十人です。

工事は昭和五十九年度に着手し、現在の進捗状況は昭和六十一年度末で、汚水幹線三千三百五十六、汚水枝線一千七百六十六の敷設を完了し、その整備面積が十・四

札内中継ポンプ場の完成予想図



水資源をまもる

公共下水道

水は人間ばかりではなく、すべての生物にとって生命の根源であり、大自然の中で常にかたちを変えて循環しています。それだけに私たちは使った水をきれいにして自然にかえすという、水の循環における人間の役割を果たさなければなりません。

よく「水資源」といいますが、水は「石油資源」などとは根本的に違う点があります。石油はほとんど採掘していけばいつかはなくなりませんが、水は循環している資源です。雨が降り、川となって海へ流れ、蒸発し、雲を作り、再び雨が降る——自然は水をゆつくりと循環させ、その循環の途中で川の流れの自浄作用や地下水のろ過によって水をきれいにしています。その過程の途中に私たち人間がいるわけです。

しかし、水の循環の過程の中に人間が入り込むことによって、自然界の浄化作用の限度を越えることとなります。そこで、人間が使った水の浄化は、人間が技術の力で自ら進めていかなければなりません。この技術の力が下水道です。下水道は、貴重な水資源を将来もきれいな姿で残すとともに、私たちが健康で文化的な生活を営むための役割をもった施設なのです。

札内地区公共下水道計画図

中勝川流域下水道
札内幹線接続点
幕別町札内西町

札内北第2污水幹線

札内北第1污水幹線

札内連絡幹線

札内北第3污水幹線

札内中央污水幹線

アカシヤ西污水幹線

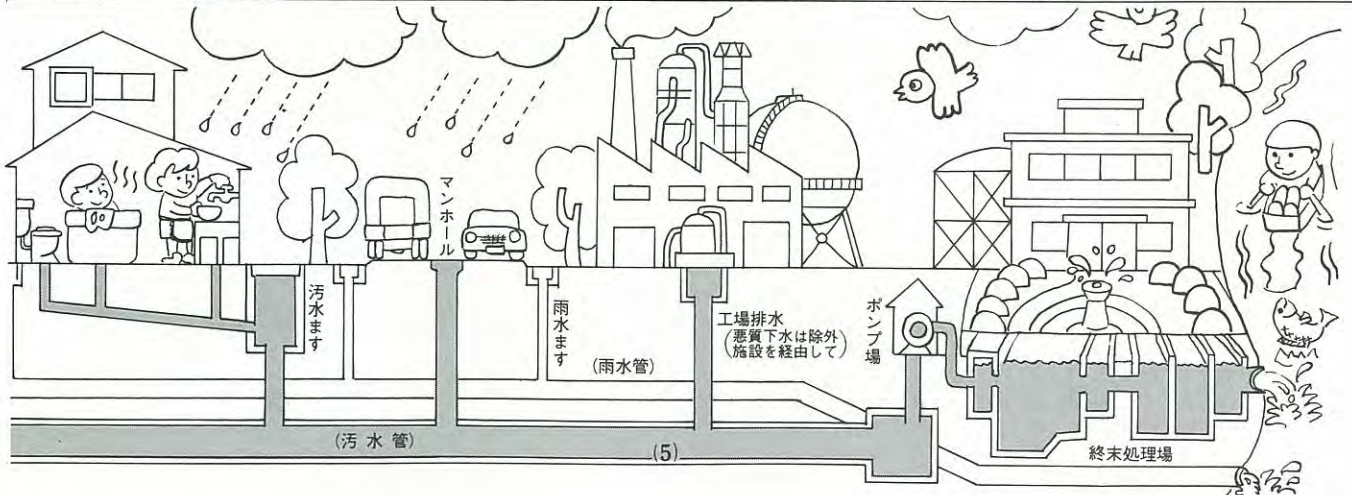
アカシヤ南污水幹線

認可区域

処理区境界

59~65年度認可区域

全体計画



春の一日を エンジョイ



2,000人の人出でにぎわった会場の明野ヶ丘公園



熱戦が展開されたパークゴルフ大会



道内各地から50選手が参加したサイクルモトクロス大会



仲むつまじくデュエットでカラオケ



冬まつりカラオケチャンピオンの長谷孝亭さん。舞台衣裳を新調しての歌謡ショー



今を盛りと咲くシバザクラ

第三回芝桜まつり

満開の芝桜を見ながら春の一日を楽しんでもらおうと、第三回芝桜まつりが五月二十四日、明野ヶ丘公園で開かれました。当日は、時折小雨がぱらつくあいにくの天気でしたが、公区や職場の団体、家族連れなど約二千人の町民が繰り出しました。芝生の上では、あちこちに人の輪ができ、カラオケ大会や歌謡ショー、お楽しみ抽選会などの催しにたくさんの方々が参加していました。また、サイクルモトクロス北海道選手権大会や過去の大会の上位入賞者によるパークゴルフ大会も行われ、まつりに花を添えていました。



お楽しみ抽選会で「当たったヨ」



芝生の上では春の味を満喫



チビッコカラオケ大会に出場した「幼女隊」?

ふるさとへの便り...⑮

新田の森の テニスコート



くわばらかつとし
桑原勝利さん
(46歳)
(神奈川県相模原市)

ロンドンマラソンの中継の夜、谷口選手が首を傾けながら勝利のテープを切ろうとするころ、甥の淳君から電話がかかった。中学生になってテニス部に入ったので夏休みには伯父さん一緒にやりましょうという話。『練習はどこで?』『ニッタのコート』『...!!』懐かしい思いがどつと押し寄せてくる。私たちがとって新田の森は母なるコートだった。昭和三十年前後、芝木さん兄弟を中心にテニスに心身を燃やす日々が中学高校と続いた。究極には高校北海道代表の座をつかみ、伊勢市での全国大会に出場した。思えば快拳である。淳君、さあ今度は君たちの番だよ。(桑原勝利さんは相川で自動車整備工場を営む桑原定雄さんの長男)



▼逢坂スポーツ▲
暇をみつけて
旅行をしたいですね

三好 昭美さん (21歳)
錦町121

ここに勤めて4年目になります。1階が履き物、2階がスポーツ用品を扱っているお店で、私は主に1階を担当しています。時々、スポーツ用品の方を手伝いますが、パークゴルフの用具の売れ行きがいいですね。日曜日も開店しているので休みは不定期ですが、暇をみつけて旅行をしたいですね。京都とか奈良のお寺回りなんかいいですね。

こんにちは ②⑤

「白鳥おじさん」として親しまれている道下正人さん(相川・七十一歳)が財団法人・日本鳥類保護連盟の会長賞を受賞しました。この表彰は愛鳥週間(五月十日～十六日)を記念して開かれた「全国野鳥保護のつどい」で行われたもので、五月十三日に十勝支庁で伝達式が行われました。今回、会長賞を受賞したのは全国で五人で、道内からは道下さんただ一人。

道下さんは、自宅近くの旧途別川に飛来するオオハクチョウのえ付に昭和四十三年から取り組み、五十二年に成功。今年も百六十二羽のオオハクチョウが飛来するなど長年にわたり野生鳥獣の保護、生態研究に取り組んできた功績が高く評価されたものです。

道下さんは「まさかこの賞を受賞できるとは思いませんでした。今後とも体の続く限り、世話を続けます」と喜びを語っていました。

白人小学校開校90周年 手作りこいのぼり90匹元気に泳ぐ

白人小学校(喜多仁校長、児童数二百七十九人)は今年開校九十周年を迎え、五月二日、旧校舍跡地の白人公園でこいのぼり集会を開きました。



開校90周年を記念して行われたこいのぼり集会

この日のこいのぼり集会では、開校九十周年にちなんで、児童手作りこいのぼり九十匹を掲揚しました。青空の下にカラフルなこいのぼりが一斉に揚がると、子供たちや父兄の間から大きな歓声が上

した。

「白鳥おじさん」 道下さん 全国表彰



「白鳥おじさん」として親しまれている道下正人さん(相川・七十一歳)が財団法人・日本鳥類保護連盟の会長賞を受賞しました。この表彰は愛鳥週間(五月十日～十六日)を記念して開かれた「全国野鳥保護のつどい」で行われたもので、五月十三日に十勝支庁で伝達式が行われました。今回、会長賞を受賞したのは全国で五人で、道内からは道下さんただ一人。

全町大会に76人が参加 五月晴れの下、さわやかな汗



コミュニケーション
スポーツ

全町大会の結果

エルムコース 36ホール パー 132

男子の部

優勝	国枝勝一 (52・緑町)	112
準優勝	横川 覚 (47・本町)	116
3 位	三井 巖 (42・旭町)	116
4 位	山口 清 (66・春日町)	117
5 位	小松昌良 (63・新北町)	117
6 位	知本 正 (63・文京町)	117

女子の部

優勝	藤原久子 (60・春日町)	125
準優勝	額額末子 (43・錦町)	128
3 位	金岡信子 (40・錦町)	130

子供の部

優勝	木川尚治 (11・青葉町)	146
準優勝	加藤光之 (11・旭町)	168
3 位	筒渕真也 (9・あかしゃ町)	188

(同スコアは年齢順による)



優勝した左から藤原さん、国枝さん、木川君

今シーズン初のパークゴルフの大会である「幕別全町大会」が五月十日、白人公園のエルムコースで行われました。

大会には子供四人、女性十二人を含む七十六人が参加しました。競技は36ホール(パー・132)で行われ、午前九時過ぎから四人一組となって、さわやかな五月晴れの下、和気あいあいの雰囲気の中で次々とスタートしていききました。ホールインワンや

幕別町で生まれた パークゴルフ



3月下旬の「サケ学習カナダツアー」に参加した札内南小学校の6年生7人の学習報告会が5月7日、同校体育館で行われました。参加した1人ずつがスライドを上映しながら、滞在地バンクーバーでの交流の様子を報告しました。

サケ学習カナダツアー 七人が思い出を報告

「地域の環境美化に協力しよう」と、札内東中学校の全校生徒、教職員が四月二十七日、白人公園の清掃の奉仕活動を行いました。生徒たちは、約一・五畝にもおよぶ公園内の雑草を引き抜いたり、ゴミを拾ったりなど、さわやかな汗を流していました。



札内東中の生徒が奉仕活動

建設業協会安全大会に500人



幕別建設業協会（堂前豊会長）の安全大会が五月七日、町民会館で行われました。大会には仕事の忙しい中、建設業関係の仕事に従事する約五百人が参加し、交通事故や作業事故の撲滅を誓い合っていました。



「ゼロ災害へ全員参加」を合言葉に



町営育成牧場への乳牛の入牧が5月20日に行われました。各農家によって運び込まれた285頭の乳牛は、予防接種や体重の測定を受けたあと広々とした草原に放され、のんびりと草をほおぼっていました。

二百八十五頭の乳牛が入牧

幕別③ 続・ものがたり

幕別町が今の町域になるまでは、周辺の町村とさまざまな分離・編入を繰り返して、昭和二十三年に現在の形となった。

ところが昭和

二十五年、札内を中心に「村を良くしよう、村を愛すること」を目的とした「札内新生会」が生まれた。この会では、特に西幕別をより暮らしやすくするために分村の世論を盛り上げようという

ことになった。翌二十六年には「西幕別分村研究会」が結成され、西幕別だけを一つの自治体として独立させようという分村運動が始まった。二十七年には「西幕別分村期成会」へと発展し、

札内農協の区域にあたる西幕別の分村を目的として動き出した。会長は矢野次郎氏、副会長には小田善一氏、

工藤智明氏、千賀多金治氏、が、代議員は各部落から選出され、賛同署名を西幕別のほぼ全戸から集めた。二十

七年と二十八年に出された「西幕別分村に関する陳情書」によると、分村の理由は①役

場が遠い、②経済的には札内農協の圏内にある、③交通では札内駅

がある、④通信では札内郵便局がある、

『二男に分家を』 昭和20年代の西幕別の分村運動

ある、⑤出張所では行政全般の用が足りない、として町政に不満を持つての運動ではないことを強調している。最後の方では「二男に分家を」を与えるような気持ちで取り計らってもらいたいという趣旨が付け加えられている。

かつて開拓時代には、音更村から士幌村や鹿追村が独立したように今の北十勝の町村が次々と分離独立していったことはあるが、それらの時代とは逆にこの時期は戦後の安定期に入り、全国的に小さな町村の合併が進められ、

十勝でも大津村や御影村がそれぞれ豊頃や清水へ統合されている。このようなことから、最終的には期成会が出した陳情書は道庁地方部から却下され分村は実現しなかった。

この種の運動はいつまでもその後にしこりを残すものだが、期成会の人々は分村運動の精神である「西幕別を愛し、より暮らし良いものにしよう」という考えをその後も守り、理解を示していた当時の中島町長の協力を得て努力を続けた。

町内のお年寄りたちが、気軽にいつでも無料で依田の幕別温泉に入浴できるのも、そうした人たちが努力したからである。

（記 ふるさと館郷土史部会・小助川勝義）

広報クイズ③

500円の図書券が当たる

三つの答えの中から正しいものを選び、はがき
に書いてお送りください。

- 5月1日現在の幕別町の男女別人口は
①男が多い ②女が多い ③全く同じ
- 札内地区の公共下水道の一部供用開始予定年度は
①昭和65年 ②昭和70年 ③昭和75年
- 白人小学校は今年で開校
①70周年 ②80周年 ③90周年
- 日本鳥類保護連盟から表彰された道下正人さんが世話をしている鳥は
①シマフクロウ ②オオハクチョウ
③ハクセキレイ
- 札内南小学校の児童7人がサケ学習で訪れた国は
①カナダ ②イギリス ③アメリカ

【応募方法】

★はがきに答えの記号(例①—A)、住所、氏名、年齢と、ご意見ご要望、広報を読んで一言などを書き添えてください。

全問正解の人の中から抽選で5人に500円の図書券をプレゼントします。応募は1人1通に限ります。ご意見などのほか、イラスト、漫画、詩、コントなども大歓迎です。イラストや漫画は黒色で濃くかいてください。

★あて先—☎089-06 幕別町本町130

役場内・広報係

★締め切り—6月15日(15日の消印有効)

★前回の正解は、①—C、②—B、③—B、④—C、⑤—Aでした。応募48通で全問正解は43通。抽選で次の5人が当選しました。
(敬称略)

石丸欽大(9・春日町) 小林保範(23・あかしや町) 千葉聖恵(10・桂町) 水野弥寿(33・泉町) 増子圭司(11・あかしや町)



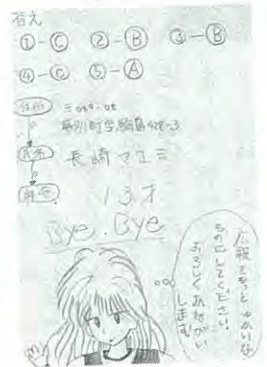
みんなの
ページ

広 報まくべつを読んで、人口とか世帯数が初めてわかりました。私たちが住んでいる町のようすがわかりうれしかったです。

↓若草町 小林明(?)

札

内若草町に転居して十年になりました。公区内に近隣センターが建設され、住宅道路が一本舗装されました。今後も生活環境の整備をよろしく願います。



ク イズが出るようになってからは、広報を読むのにも一段と力が入り楽しいです。図書券も楽しみにしています。必ず当たりますようにノ当たるまで、そして

◆年賀はがきでもかまいませんよ。余っている年賀はがきがありましたら、どんどん使ってください。

幕 別町のようなすがわがわかってきた。広報が楽しみだよー。はじめて広報まくべつを見て父がクイズがのついているといったのでといてみました。図書券はもらった。追伸—年賀はがきでごめんなさい。こんどはちゃんとしたハガキを使います。↓あかしや町 増子大(二)

これからも読ませていただきます。広報クイズにも挑戦しますのので選んでください。↓新北町 杉本弓枝(二)

◆今までも広報まくべつは読んでいましたが、クイズとか皆様の一言がのつたりして、とても身近に感じ楽しくなりました。これからも楽しみにしています。↓桂町 玉田美佐子(三)

◆一回目のクイズ当たって感じがです。とてもうれしい。これからも毎回がんばるぞ↓稔町 白木教嗣(三)

ほんの一言

当たっても毎回アタックします。↓青葉町 松村綾子(四)



◆幕別町で生まれたとても楽しくて簡単なスポーツです。家族そろって楽しんでください。今年には札内南小学校開校十周年です。広報にぜひのせてください。↓桂町 石田恵理子(二)

◆緑町 安田百合子(三) ◆前回が四十通、今回は四十八通の応募がありました。もちろん続けますよ。一度パークゴルフをやりたいと思っています。↓宝町 吉田祥子(二)

◆広報クイズが載ってから配布が待ち遠しくなりました。このコーナーがずっと続きますように。

◆管内の他町村でも作成し全戸に配布しているところもあります。幕別町でも数年前から計画はあるのですが、財政事情もあり実現に至っていません。今のところはご不便をかけますが、とじひもどとじていただきます。そう遠くない将来に実現させたいと思っています。

◆広報紙をつづるバインダーのようなものはないのでしょうか。↓晩町 今井豊志(五)



●五月二十日付で

人事異動

(一)内は前職

◆部長職 ▽総務部長(経済部長)

前原 鑑 ▽経済部長(建設部長)国

枝正 義 ▽建設部長(総務部長)清

水 雅

◆課長職 ▽総務課長(企画調整課

長)逢坂 勝己 ▽企画調整課長(都

市計画課長)嶺野 範雄 ▽民生課

長(水道課長)小野 寺尚真 ▽町民

課長(民生課長)宮下 徹 ▽農林課

長(給食センター所長)小尾 和夫

▽都市計画課長(総務課長)荒川 潔

▽車両センター所長(町民課長)

武田 衛 ▽水道課長(農林課長)篠

原 白陽 ▽議会事務局議事課長(議

会事務局次長)谷友 勝 ▽給食セ

ンター所長(車両センター所長)高

橋 昭

◆課長補佐職 ▽企画調整課主幹

(企画調整課副主幹)小野 成義 ▽

幕別温泉ホテル副支配人(企画調整

課副主幹)嶺 良征

◆係長職 ▽総務課職員係長(税務

課納税係長)郷司 清 ▽同管財係

長(総務課職員係長)渋谷 真一 ▽

企画調整課副主幹(開発商工課開発

係長)三井 巖 ▽税務課納税係長

(総務課管財係長)藤内 和三 ▽町

民課交通安全係長(学校教育課学校

教育係長)長屋 忠弘 ▽農林課農林

係長(社会教育課ふるさと館係長)

島田 吉昭 ▽開発商工課開発係長

(農林課農林係長)佐藤 正昭 ▽車

両センター管理係長(町民課交通防

災係長)山田 均 ▽学校教育課学

校教育係長(農林課農林係)佐藤 昌

親 ▽社会教育課社会体育係長(社

会教育課社会体育係)菅 好弘

◆係職 ▽総務課総務係(総務部

付)飯田 晴義 ▽同同(札内支所住

民係)田井 直子 ▽同管財係(同総

が違いますから、その地域に合った安全意識の啓発に務めたいと思っています

◆

◆

◆

「今年四月末現在の町内での交通事故発生状況は、発生件数八件、死者一人、傷者十五人で昨年並みとなっています。発生件数は人身事故だけの数字ですので、実際にはこの数倍になるでしょうね。

ドライバーは、ひとたびハンドルを握ると運転にだけ全神経を集中してほしいですね。歩行者は道路の横断に特に注意を。自転車は歩行者に注意をしながら、できるだけ歩道を走ってほしいですね」

◆

◆

◆

昭和十三年生まれ。奥さんと子供二人、母親との五人暮らし。

◆

◆

昭和三十二年生まれ。奥さんと子供二人、母親との五人暮らし。



町交通安全推進員
ふじわら ゆき おさだ
藤原 幸夫さん
(春日町709・49歳)

27 まだまだ見習い期間中です

前任者の千葉良治さんに代わって、四月一日付で町の嘱託職員として交通安全推進員になったのが藤原幸夫さんです。

「国鉄を退職してこの仕事に携わって二カ月で、まだまだ見習い期間中です。ドライバー歴は十七年ほどですが、これまで以上に歩行者や自転車のうごきに注意するようになりまし

た。観察するとうい感じがなりましたね。季節保育所などで、三回ほど交通安全教室を開催しました。農村地帯や市街地など地域によって交通環境

務係)神本 洋子 ▽企画調整課企画

調査担当(総務課総務係)高橋 優子

▽税務課住民税係(総務部付)川

瀬 吉治 ▽同資産税係(総務課総務

係)増子 一馬 ▽同納税係(学校教育課総務係)田村 修一 ▽民生課福

祉係(都市計画課管理係)木藤 保一

▽同児童係(税務課資産税係)中

谷 正人 ▽町民課住民税係(民生課児

童係)菅原 厚子 ▽札内支所総務係

(出納室出納係)長谷 陽子 ▽同住

民係(町民課住民税係)成田 信子 ▽

農林課農林係(税務課住民税係)仲

上 雄治 ▽都市計画課管理係(民生

課福祉係)高島 克己 ▽水道課業

務係(社会教育課社会体育係)林 隆

則 ▽出納室出納係(税務課住民税

係)山崎 真由美 ▽学校教育課総

務係(企画調整課企画調査担当)伊

藤 博明 ▽社会教育課社会体育係

(民生課児童係)川瀬 俊彦 ▽同社

会体育係(総務課管財係)石田 晋一

▽総務部付(車両センター管理係

長)北原 道喜

「寄付ありがとうございます」

町へ:

▽乙武キクエさん(南町)から十

万円 ▽町建設業協会(堂前豊会

長)から三十五万円 ▽ホシ伊藤

(株)帯広支店(小林辰四郎店長)から

ワイプロ(十九万八千円相当) ▽

北海技研工業(銚館三雄代表)から

シルバー庭園用としてオンコなど

の樹木(二十万円相当)

■老人クラブへ:

▽緑町老人クラブへ経堂正一さ

ん(緑町)から一万円、匿名の方か

ら一万円 ▽松田実さん(千住)か

ら稲志別老人クラブへ三万円 ▽

高橋祐治さん(明野)から明野新川

長寿会へ一万円 ▽札内寿会へ晒

谷金一さん(豊町)から三万円、高

松善松さん(青葉町)から二万円

▽乙武キクエさん(南町)から南町

老人クラブへ二万円

三共舗道(株)から 町へ百万円の寄付

三共舗道株式会社(本社札幌市・佐久間純一取締役社長)から町内明野の事務所落成を記念して、町に百万円の寄付がありました。寄付は五月八日に佐久間社長が役場を訪れ、菅原助役に手渡されました。町ではこの百万円を図書基金に繰り入れ、利息の運用で図書を購入していくことにしています。

行政相談員へ お気軽に相談を

行政相談委員は役所と皆さんのパイプ役です。年金、窓口サービス、登記など役所の仕事についての苦情、要望などをお聞きして改善を図ります。幕別町の行政相談員は千葉良治さん(泉町・56・2636)です。お気軽にどうぞ。※訂正一先月号の広報で、林照男町長の年齢が五十歳となっていました。五十四歳の誤りでした。おわびして訂正いたします。